



2022.1.15 (土) — 2.13 (日)

10:00 ~ 18:00 (最終入場 17:30) **入場無料** 休館日: 1月17日(月)

高浜寛の貴重な原画や
アンティーク・コレクションを大公開!



マジテレビマ
NIB 30

主催: NIB 長崎国際テレビ 共催: 長崎歴史文化博物館
後援: 長崎県 協力: リイド社 企画協力: 熊本市現代美術館

NIB 長崎国際テレビ

Tel.095-826-2266 (平日 09:30~17:30) で検索!



長崎歴史文化博物館 3階企画展示室

〒850-0007 長崎市立山1丁目1番1号 Tel.095-818-8366 <http://www.nmhc.jp/>

左: ロイヤルドルトン社製コーヒーカップとソーサー 右: ランプ (ともに作家蔵)
左上: 小鳥文重箱 (部分) 右上: 桜花文硯箱 (ともに長崎歴史文化博物館蔵)

©Kan Takahama

19世紀末展

長崎三部作



『扇島歳時記』カット絵 主人公のたま

熊本県天草出身・在住のマンガ家高浜寛の個展を開催します。高浜は、作品のほとんどがフランス語に翻訳され、第21回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を『ニユクスの角灯』（リイド社）で受賞、2020年には同作で手塚治虫文化賞マンガ大賞を受賞するなど、国内はもとより国際的にも高い評価を受けている気鋭のマンガ家です。

本展では、マンガ『ニユクスの角灯』『蝶のみちゆき』『扇島歳時記』（長崎三部作）の貴重な原画とともに、作品に登場する高浜のアンティーク・コレクションを大公開！

また、作品の舞台である長崎での開催を祝して、長崎歴史文化博物館のコレクションより、長崎ゆかりの様々な品々が特別に展示されます。

高浜が作品の構想を練るにあたり、入念な現地取材・資料調査、時代考証を行うなかで出会ったアンティークの数々は、作品にリアリティと華やぎを与える重要な「登場人物（キャラクター）」と考えられます。

「歴史が好きなんです」と語る高浜ならではの仕事の深みと、歴史マンガの中に「いま」を映す鋭い感性に触れる展覧会です。



『ニユクスの角灯』カット絵 主人公の美世



『蝶のみちゆき』カット絵 主人公の几帳

高浜寛（たかはま・かん）

熊本県天草生まれ。筑波大学芸術専門学群卒。著書に『イエローバックス』『泡日』『風渡りー及びその他の短編』『トゥー・エスプレッソ』『四谷区花園町』『エマは星の夢を見る』『蝶のみちゆき』『SAD GIRL』『ニユクスの角灯』『愛人・ラマン』『扇島歳時記』など。『イエローバックス』でアメリカ『The Comics Journal』誌「2004年ベスト・オブ・ショートストーリー」を受賞。著作の多くがフランス語訳されている他、各国の著名なバンド・デシネ作家らとともに「カルティエ」の商品ブックレットにも作品を寄せている。『ニユクスの角灯』で第21回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞受賞（2018年）、手塚治虫文化賞マンガ大賞受賞（2020年）。西日本文化賞受賞（2020年）。

関連イベント

高浜寛 アーティストトーク

- 日時 ① 2022年1月15日(土) 13:30 - 14:30 【聞き手】 富澤治子(熊本市現代美術館学芸員)
- ② 2022年2月5日(土) 13:30 - 14:30 【聞き手】 長岡枝里(長崎歴史文化博物館研究員)
- 会場 長崎歴史文化博物館 1Fホール □定員 70名(要事前申込)
- 申込先 NIB長崎国際テレビ Tel.095-826-2266(平日 09:30~17:30) *先着順

*最新の情報は、本展特設サイトにてお知らせします。 <https://www.nib.jp/event/?type=event>



Glasses



Coffee cup & Saucer



Pocket Watch



Lamp

新型コロナウイルス感染拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。当館の対策については公式ホームページをご覧ください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、事業内容を変更・中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

長崎歴史文化博物館

〒850-0007 長崎市立山1丁目1番1号
Tel.095-818-8366 Fax.095-818-8407
<http://www.nmhc.jp/>



路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
路面電車「市民会館」電停下車、徒歩7分。
路線バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
県営バス(風頭町行)「歴史文化博物館」バス停下車(1時間毎)。
長崎自動車道(長崎芒塚IC)より、諏訪神社方面へ10分。

